

エムスリーグループのSMOが集結

～ インターネットを活用して治験の効率化を加速 ～

エムスリー株式会社（以下、エムスリー）の100%子会社であるノイエス株式会社（以下、ノイエス）、株式会社アルメック（以下、アルメック）及び株式会社イスモ（以下、イスモ）は9月1日付（予定）で合併し、インターネットを活用した治験の効率化を加速させます。

エムスリーは、国内28万人以上の医師をはじめ、様々な医療従事者が利用する専門サイト「m3.com」を運営しており、インターネットを通じて医師や医療従事者に薬剤等の情報を提供する「MR君」サービス等の様々なサービスを展開しています。

治験分野においては、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核に、グループ会社のCRO、SMOを通じてインターネットを活用した治験の効率化を推進しています。ノイエス、アルメック、及びイスモはエムスリーグループのSMOで、それぞれ日本各地の病院施設と提携して治験支援事業を行っています。

この度、ノイエスを存続会社として、ノイエス、アルメック、及びイスモの3社が合併します。これによりノイエスは450人を超える治験コーディネーターを有し、約1,300の病院施設との提携で全国をくまなくカバーする巨大SMOとなります。代表取締役社長にはノイエス及びイスモの代表取締役である藤本圭一が、取締役会長にはアルメックの代表取締役である塚原英樹が就任する予定です。

エムスリーグループでは、インターネットとITを活用し、「m3.com」と連携した効率的なSMOサービスの展開を加速してまいります。

< 本合併により目指すこと >

1. 数千症例規模の大型案件や高難度の希少疾患案件など、幅広いニーズにこたえるサービス提供体制の構築
2. 「治験君」等、m3.comを活用したソリューション事例の集積と提案体制の整備
3. ITインフラへの集中投資によるスタッフの生産性向上

< 藤本圭一（代表取締役社長就任予定）からのコメント >

エムスリーグループSMO3社の合併により、これまで以上に幅広い領域や地域をカバーできる体制が整います。これに加えて、各種医療サービスを展開しているエムスリーグループ各社との連携を強化することによって、これまで以上に環境変化を先取りしたSMO事業を展開できると自信しております。新生ノイエスが、e化を活用した臨床試験の支援を通じて、人々の健康に貢献できる存在になれることを目指してまいります。

<塚原英樹（取締役会長就任予定）からのコメント>

3社が長年培った知識・経験とともに同一資本の SMO として1つにまとまるメリットを最大限に活かし、より効率的に、より品質の高い臨床試験支援サービスが提供できるようになります。また、エムスリーグループの SMO として IT ソリューションを活用し、SMO サービスの付加価値向上を目指してまいります。

<本案件の概要>

- ・ノイエスを存続会社とする吸収合併方式で、アルメック、イスモは解散します
※社名はノイエス株式会社
- ・効力発生日：2019年9月1日（予定）

■SMO とは？

SMO（Site Management Organization：治験施設支援機関）は治験実施施設（医療機関）と契約し、適正で円滑な治験が実施できるよう、医療機関において煩雑な治験業務を支援する組織です。治験に関わる医師や看護婦、事務局の業務を支援することにより、スタッフの負担を軽減し、治験の品質・スピード向上を支援します。

■CRO とは？

CRO（Contract Research Organization）は、医薬品開発業務受託を行う組織であります。製薬会社等が行う臨床試験の運営に係る各種業務の一部又はほとんど全てを受託しております。

本件に関するお問い合わせ先

エムスリー株式会社 広報担当

電話：03-6229-8905 FAX：03-6229-8922

メールアドレス：pr@m3.com